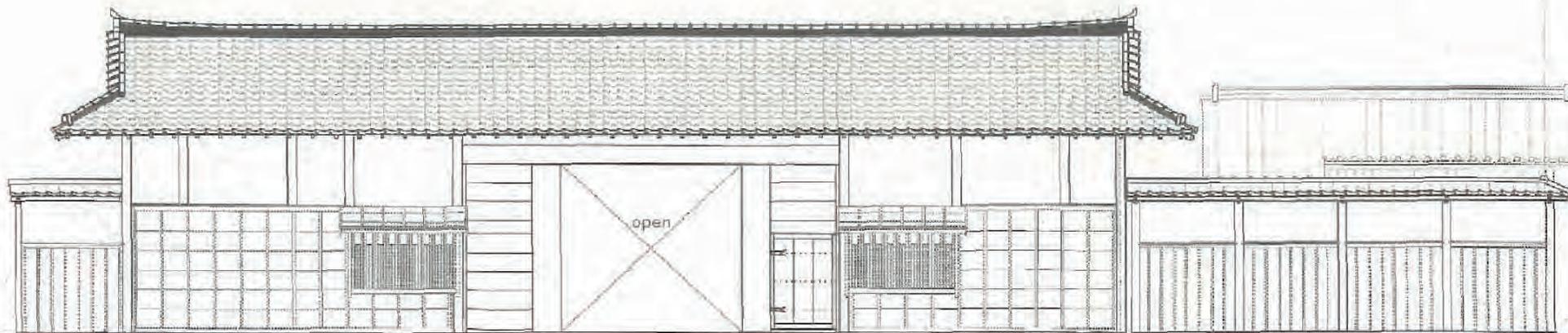


大溝陣屋で唯一残る遺構

総門が江戸時代の姿に蘇ります！！

- 大溝陣屋総門の整備工事を令和4年7月から行います。(工事担当課：教育総務部文化財課)
- 専門家の調査結果に基づいて、総門両側の近代の増築部分を取り除き、建築時の姿に戻し、塀なども復原します。
- 整備後の総門内では、これまで通り地域案内を行う他、大溝の歴史や文化の価値と魅力を伝える展示等を行います。
- 増築部分を撤去した後のスペースには、トイレ、事務室、倉庫などの便益施設を整備する予定です。



(正門)

工事期間中は、大溝の水辺景観まちづくり協議会事務所及び『大溝まち並み案内処 総門』は斜め向かいの仮事務所に移転して業務を行います。

この工事に関する詳細をお聞きになりたい方や質問等は仮事務所までお越しください。

※上記図面は完成予想図です